



青空の下行われたエゾヤマザクラの苗木植樹

鬼鹿地区連合町内会主催の環境づくりとふれあい植樹の集いが、鬼鹿浄化センター横の緑地で行われ、鬼鹿小学校の3・4年生8人と鬼鹿中学校の1・2年生9人、連合町内会役員ら10数人など合わせて約30人が参加して、2メートルほどあるエゾヤマザクラの苗木10本を植樹しました。

5 | 12
桜咲く日を楽しみに

環境づくりとふれあい植樹の集い



ハンカチを当て姿勢を低くし避難する園児

小平幼稚園で避難訓練が実施され、留萌消防組合消防署小平支署署員3人が園児の指導に当たりました。避難訓練では、園内に警報ベルが鳴り響くと、園児は教諭の指示に従いハンカチを鼻と口に当て、姿勢を低くしながら慌てることなく速やかに避難を行いました。当日はあいにくの天候ということもあり、当初予定していた放水体験はできませんでしたが、防火啓発ビデオを鑑賞して、火災の怖さについて学びました。最後に、園児は小平支署署員と絶対

5 | 15
火遊びはしません！

小平幼稚園
避難訓練



交通安全意識高揚を図った交通安全PG大会

小平町交通安全協会主催の交通安全パークゴルフ大会が、鬼鹿国際パークゴルフ場で開かれ、パークゴルフの愛好者35人が参加し、交流を通し交通安全意識を深めました。開会式では、工藤雄壽会長が挨拶したあと、参加者を代表して加藤弘子さんが「交通事故のない明るいまちづくりに努めます」と交通安全宣言を行いました。その後、我妻茂留萌警察署長と横濱町長による始球式が行われ、大会がスタートしました。参加者は、豪快なショットや巧みなパットを打ち込むなど、好プレーを随所に見せていました。

5 | 17
パークゴルフで交通安全の高揚図る

交通安全
パークゴルフ大会



人権図書を受け取る小平小児童

地域人権啓発活動活性化事業開始式が小平小学校で行われ、事業第一弾として人権図書贈呈式も合わせて行われました。開始式では、横濱町長が「プレゼントした本で命の大切さを学んでください」とあいさつ。贈呈式では、横濱町長や斉藤保幸旭川地方務局留萌支局長らから各学年の代表に戦争の悲惨さや命の大切さをテーマとして書かれた図書が手渡されました。終了後には、啓発マスコットキャラクターの「人KENまもる君」との記念撮影も行われました。

5 | 20
命の大切さ学んで

地域人権啓発活動活性化事業開始式並びに人権図書贈呈式